

●伝えるためのユニバーサルデザインフェア セミナー総括表

日時		8月18日(金)	8月19日(土)	8月20日(日)	
①	10:30~11:30	タイトル	お客様に「わかりやすい」情報発信をするために	「配慮」か「対応」か？人の多様な色覚に対応したカラーユニバーサルデザインの濃い話	カタチだけで伝えてみよう！～ユニバーサルな標識デザインワークショップ～
		概要	印刷会社をはじめとする情報媒体制作に関わるすべての人の技術力向上を目指し、生活者や専門家ら多くの視点で、「わかりやすい情報」にするための評価と認証制度、さらにその制度を学ぶ資格認定制度などについて解説します。	ヒトは多様な色の見え方を持つことで協力し合い生き延びてきました。20世紀の終わりに始まった色の改革。JIS安全色、NHKや気象庁等の事例を挙げて話します。	街角で見かける交通標識は、言葉がわからなくても、カタチだけでいろいろなことを伝えるユニバーサルデザインで作られています。プロのデザイナーに教えてもらいながら、MUDフェアオリジナルのキットを使って、誰にでも伝わる標識を作るワークショップです。作った作品はお持ち帰りいただけます。
		講師	UCDA 三村一夫 常務理事・事務局長	CUDO 伊賀 公一	ココラボチーム
		対象	印刷会社およびクライアント企業の方	学生・一般 (印刷業の方を含む)	小中学生、小中学生の親子
②	12:00~13:00	タイトル	世界一明るい視覚障がい者、成澤俊輔が見たSDGsとMUD	MUD有資格者向け技術セミナー	表示物の「見つけ方」の多様性について考える
		概要	自身が見える世界から見えない世界を経験しているからこそ、様々な境遇や状況にある人々に対し理解を深めながら伴走し支援を続けている成澤氏に、これからのMUDのあるべき姿、考え方や取り組み方についてお話し頂きます。	MUD検定有資格者の更なる技術力向上を目的として、MUD配慮の技術的な手法を、実際の事例をもとに説明いたします。MUD有資格者向けにワンランクアップのテクニックを公開！	視認性や誘目性が確保されていても生じる表示物の「見つけにくさ」に着目した一連の研究を基に、若年者と高齢者や消費者と店舗における「見つけ方の特性の差異」の実態を紹介し、課題解決の方向性を提起します。
		講師	成澤 俊輔	株式会社マルワ 纈織	静岡文化芸術大学 デザイン学科 教授 小浜朋子
		対象	印刷業界関係者、企業関係者、行政関係者	MUD教育検定アドバイザーの資格保持者、またはMUDを用いて制作実務に関わる方	生活者の皆様、商品や表示物の企画・デザインに関わる方など (印刷業の方を含む)
③	13:30~14:30	タイトル	SDGs・ESG視点から再注目されるMUD	私のMUDの取り組み方【デザインの現場から】	MUDは役に立つ！～コンペ受賞者が語るMUD活用術～
		概要	SDGsの認知度が高まった一方で、より本質的かつ具体的な対策を求められる「人権」や「ダイバシティ」の視点でMUDが見直されています。本セミナーでは事例を元にその考え方を学ぶと共に、SDGsの本来の目的を再認識します。	MUD配慮の知識習得をきっかけに変ったデザイン手法とその考え方を、制作や活動事例をもとに説明します。制作者の技術力向上を目指します。	MUDコンペの受賞が就職活動にどのような影響を与えたのか、また授業でMUDの講義を受けたことが、社会に出て実際のデザインにどのように役に立ったかについての経験談を、過去のMUDコンペ受賞者が語ります。
		講師	MUD協会 大川哲郎	間嶋紗知(オンライン)	安藤綾音・田中正太郎
		対象	企業・団体・行政・市民 (印刷業の方を含む)	MUDに興味を持つ、情報発信者、情報媒体制作者、管理者 (印刷業の方を含む)	学生・教育関係者
④	15:00~16:00	タイトル	「より使いやすい施設」構築のためのMUD的ヒント	フォントで変わる教育～読み書き困難児童の支援から考える教育課題～	MUDの可能性～公共調達の視点から～
		概要	行政施設や各種商業施設を「より使いやすいとする」ために必要なMUD視点とその対策を説明します。MUD協会が実施する「MUD施設認証」の過去の実例をもとに具体的に解説します。	子どもたちの学びは人によってさまざま。習得の時間や方法、効果はひとりひとりの子どもたちで実は異なります。UDデジタル教科書単体の開発とリリース、寄せられた声を通じて、教育における課題を考察します。	性別、国籍、出自、障害の有無などに関わらず、すべての人が自らの能力を活かしていきいきと暮らすことのできる社会の実現に向けた、具体的なソリューションとしてのMUDの可能性を探るとともに、公共調達における人権配慮の現状と問題点などについて議論します。
		講師	MUD協会 阿部浩之	株式会社モリサワ 高松玲奈	協会メンバー+ゲスト
		対象	各種施設の使いやすさに興味のある方。MUDに関心があるすべての方。	教育関係者	印刷業界関係者、一般